

フラワーアレンジメント教室

場 所：東和コミュニティセンター
日 時：12月27日（月）
9：30から11：00
材料代：2,500円

※お正月のイメージでフラワーアレンジメントを作ります。

※詳細は12月1日配布のチラシをご覧ください。

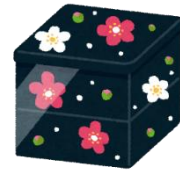


おせちづくり教室

田作り・岩石卵・松風・たたきごぼう・他をつくります。

場 所：東和総合福祉センター
日 時：12月11日（土）
9：30から11：30
材料代：500円
持ち物：エプロン・三角巾・マスク
お重またはタッパー
（20センチ角程度）

※詳細は11月15日配布のチラシをご覧ください。



ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。

＜展示パネル引用＞

東和歴史探訪 古代

前九年合戦由来の地名



陽光に映える本社

佐々木儀蔵『砥嶺神靈翁之夜話』には、前九年合戦を題材とし源義家・安倍貞任にまつわる地名伝説についての記述があります。

【丹内山神社】丹内山神社の中には康平5年（1062）に源義家が勧請したといわれる八幡神社と、義家の弟加茂次郎義綱が勧請したといわれる加茂神社があります。東征の際に陣を構え朝敵追悼を祈願したと伝えられています。

【大鹿山】真砂姫が身を投じる際に、自分が乗っていた「大鹿毛」という馬を離してやったところ、馬は涙を流し山を駆け下りて倒れて死んでしまったことから、この山を大鹿山といい、倉沢という地名はこの馬につけていた鞍を捨てた場所から鞍沢村と名付けたことが由来となったと伝えられています。

前九年合戦 源頼義・義家父子が奥羽地方の豪族安倍頼時とその子貞任・宗任らを討伐した戦役です。平定した康平5年まで実際には12年にわたって断続し、後三年の役とともに源氏が東国に勢力を築くきっかけとなりました。

十二 盆 盆

発行日 令和 3年11月15日（第84号）
発 行 土沢地域づくり会議 代表 新田繁夫
〒028-0115
花巻市東和町安俵6区53番地
TEL 0198-42-3255 FAX 0198-42-4234

森林浴の森 日本100選

安比高原 ブナ二次林 を散策

10月10日（日）土沢地区の21名が参加し、森林浴の森日本100選の安比高原ブナ二次林で自然観察と散策を行いました。

イーハトーブ火山局では岩手山火山防災について学び、安比高原ブナ二次林では斎藤講師の解説を聞きながらふかふかの落ち葉の絨毯を踏みしめて散策しました。

黒文字の木の葉の香りをかいだり、ブナの実やミズナラの実（どんぐり）を拾ったりして楽しみながら歩きました。

巨木が少ないといわれるブナの木ですが、マザーツリーと呼ばれる木は大人が3人で腕を回す程の幹の太さで圧倒されました。

緑のダムと言われ保水力が極めて高いブナ林



火山局ではパネル・ジオラマで岩手山を紹介



斎藤さんの得意分野…説明が小気味いい

土沢地区の人口と世帯数

令和3年9月末日現在

行政区	日本人住民						外国人住民			
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第1（新地・百ノ沢）	131	184	198	382	0	0	0	0	2	2
土沢第2（鎗町）	147	149	183	332	0	0	0	0	3	3
土沢第3（中町・下町）	154	174	191	365	0	1	10	3	8	11
土沢第4（駅前・上町）	185	184	224	408	0	0	8	4	5	9
土沢第5（前郷・八日市場）	136	177	195	372	1	0	0	1	0	1
土沢第9（六本木）	257	301	351	652	0	2	5	5	1	6
合計	1,010	1,169	1,342	2,511	1	3	23	13	19	32

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。

防災を考えよう 震災復興研修を実施

10月30日（土）震災復興研修を実施。参加者22人。鵜住居の「いのちをつなぐ未来館」で、3.11震災後の様子を記録した写真に見入る。三陸鉄道リアス線では鵜住居～宮古間で、パネルを使って社員から説明を受け改めて津波の恐ろしさを痛感しました。圧倒的な破壊力で飲み込まれた町の復興はまだまだ道半ばで、また、物言わぬ語り部「たろう観光ホテル」は、津波遺構としてあの日の様子を今に伝える。樹木をなぎ倒し、せまり来る津波の映像に言葉を失い絶句。「てんでんこ」でまずは自分の命を守って…と、ガイドさんの説明が心に残り、改めて防災を考える一日となりました。

車窓から被災地の「今」を見聞



まだかなあ。まだまだ…ガンバレエ

収穫の秋楽しむ

教振・土沢

「大きいね！」…親子の会話のどかで、歓声が秋の空に吸い込まれていった。教育振興運動実践協議会土沢支部が旧土沢小学校の一角でつくっているさつま芋を収穫。コロナ禍での制約がいくらか緩和された10月3日（日）、70人余が参加した。子ども達は伸び伸びと大地と格闘？、自然の恵みに感謝しながら収穫の秋を楽しんだ。



豊作でしたね。ホクホク



高さ10mのこの堤防だって簡単に超えて…。見て・聞いて津波の恐さを知る



コロナ禍の中で…土沢第5行政区

令和3年度土沢第5行政区内では、2年連続の新型コロナウイルスの拡大防止による施設利用等の制限の中で僅かの行事等が実施されました。

前郷花壇

23年目の今年は、初めて全戸参加の植栽行事を中止せざるを得ませんでした。公民館の運営委員12名で花苗の植え付けを実施しましたが、例年になくきれいに咲きました。昨年から利用しているマルチ効果かと思われます。



恒例大根狩り10周年記念イベント

10月23日・24日と30日・31日の4日間、落合橋上流にある中州で前川原貸農園管理組合が運営する「大根狩り」が本年10周年を迎えて実施されました。前郷・八日市場の子供会の皆が採り初めを行いました。今年は、大根以外にねぎ、小豆、かぼちゃ、しょうが、じゃが芋なども販売されて、記念の餅も振る舞われました。



行政区内環境美化運動

コロナ禍の中、早朝一斉清掃は4月11日、6月27日、9月26日の3回実施、延べ323名、可燃ごみ・不燃ごみを34袋収集しました。また、6月12日・13日、9月11日・12日の2回にわたり行政区内の猿ヶ石川堤防、市道・河川的路肩、旧土沢小学校跡地の除草作業を実施しました。

猿ヶ石川を鮭が遡上

10月23日、前郷橋では猿ヶ石川を鮭が遡上する姿が確認されました。宮城県石巻から北上川を上ってきて相当疲れて、体もボロボロになっていましたが、鷺や川鵜などに食べられないで無事産卵出来ることを応援したい気持ちになりました。



〈文責 第五行政区 石川〉

スッキリ 快適 安全のため

「土沢地域づくり会議」では、公民館保有の物品を適切に保管するため、倉庫整備費として鎭町自治会に161,000円、土沢第3区自治会に2378,000円、照度不足が指摘されていた六本木公民館のLED化のため同自治会に103,000円を助成。管内9公民館に配備されている防災用発電機のオイル交換を実施（14,850円）しました。



鎭町自治会 倉庫新設



土沢第3区自治会 倉庫新設



六本木公民館 室内灯をLED化



発電機のオイルを交換

令和4年度「地域づくり交付金事業計画提案書」

土沢地域づくり会議では、自治会や団体の課題を解決するための支援事業や、土沢地区のまちづくりを推進するための提案を募集します。

自治会・団体等が令和4年度の地域づくり交付金事業を希望する場合は、代表者が課題や要望を取りまとめ、「提案書」で土沢地域づくり会議に申請してください。締め切りは令和4年1月28日（金）です。

◇地域づくり交付金の助成率◇

- ・受益者／地域が限定される事業は内容に応じて70%から90%以内
- ・自治公民館等の備品補助は対象経費の50%以内
- ・公共性の高い事業は100%（カーブミラーや防犯灯等の新設、自主防災資機材の整備及び活動に掛かる経費）